

2023年進路選択に関する学生意識調査基礎集計

柳 至*1)
河 合 晃 一*2)
久 保 慶 明*3)
秦 正 樹*4)
青 木 栄 一*5)

目 次

1. はじめに
2. 調査の目的
3. 調査の方法
4. 回収状況
5. 単純集計表

1. はじめに

本稿では、2023年6月から11月にかけて実施した進路選択に関する学生意識調査（以下、学生調査と記載）の概要と単純集計の結果を紹介する¹⁾。本調査は、科学研究費補助金（一般）・基盤研究（A）を受けた「官僚の社会化メカニズムの解明を通じた現代日本官僚制の研究」プロジェクト（研究代表者：青木栄一、研究課題番号：19H00576）の一環として実施した調査である。科研プロジェクトの分担者は、伊藤正次、大谷基道、河合晃一、北村亘、久保慶明、砂原庸介、曾我謙悟、手塚洋輔、秦正樹、原田久、本田哲也、村上裕一、柳至、山田健である（五十音順）。学生調査の調査班は柳至、河合晃一、久保慶明、秦正樹により構成されている。

-
- *1) やなぎ・いたる 立命館大学法学部准教授
 - *2) かわい・こういち 金沢大学人間社会研究域法学系准教授
 - *3) くぼ・よしあき 関西学院大学総合政策学部教授
 - *4) はた・まさき 京都府立大学公共政策学部准教授
 - *5) あおき・えいいち 東北大学大学院教育学研究科教授

1) 本集計の数値は速報値であり、今後にはデータを精査する中で修正の可能性がある。

2. 調査の目的

近年、国家公務員と地方公務員双方において志願者の減少が続いている。国家公務員採用総合職試験の申込者数は2012年度には25,110人であったが、2022年度には18,295人へと減少した。一般職試験（大卒）においても、2012年度には39,644人であったのが、2022年度には28,103人へと減少している²⁾。地方公務員においても、2012年度の競争試験の受験者数は600,861人であったのが、2021年度には465,028人へと減少している³⁾。この間、日本人の22歳人口は、2012年度が120万人であったのが、2021年度が117万2千人、2022年度は116万9千人と微減で推移しており、若年人口の減少を志願者数減少の主たる要因とすることはできない。

志願者数の減少を受けて、国や地方自治体は志願者数増加のために様々な方策を取っている。人事院は採用試験の負担感の軽減を目標とし、2023年度から総合職春試験の実施時期の前倒し、「教養区分」の受験可能年齢の引き下げ（学部2年生より受験可）と試験地の拡充、合格有効期間の延長といった変更を行った。地方自治体においても、仕事内容に関する情報発信や、民間と併願しやすくなるように試験科目の削減や試験時期の前倒しをするといった取り組みを行っている（竹内2023）。国と地方自治体ともに、採用試験の負担感を減少させて民間志望者を取りこもうと対応している。

「官僚の社会化メカニズムの解明を通じた現代日本官僚制の研究」プロジェクトでは官僚に着目し、官僚が時間の経過とともに認識や行動をどう変化させていき、所属省庁の官僚となっていくかという「官僚の社会化」を検証している。具体的には、中央省庁の現役の幹部職員への調査や、元官僚へのオーラルヒストリーの分析により、「官僚の社会化」を明らかにしようとしている。それらに加えて、そもそもどのような学生が官僚を志望しているのかという観点も欠かせない。公務員志願者数が減少する中で、どのような学生が公務職場を自らの進路として希望し、公務職場のどのような要素に学生は惹かれるのだろうか。

この問いを明らかにするために、学生調査では、公務員志望であるか否かを問わず、進路未決定の大学生に対して進路に関する意識調査を行った。本調査における主な質問項目を示したものが表1である。本調査では、調査対象者を特定するため

2) 人事院「令和4年度年次報告書」。

3) 総務省「令和3年度地方公共団体の勤務条件等に関する調査結果」。

にスクリーニングを行った後に、調査に協力することへの同意を得た。その後、年齢などの基本属性、社会や仕事に対する意識や性格、進路に関する意識や状況を質問した。これらの質問の後に、架空の採用案内文（公務員の新規採用を目的として大学生向けに作成したとするもの）を提示して、応募意向を尋ねるサーベイ実験を行った。本稿の第5節で紹介する単純集計表は、このサーベイ実験パートを除いた質問項目となる。

表 1 主な質問項目

項目	主な質問
スクリーニング	学年、進路決定状況、公務員試験受験状況、大学名
基本属性	年齢、性別、高校卒業時居住地、学部系統、両親状況、世帯収入
意識・性格	PSM、倫理観、仕事中心性、時間割引率、性格
進路	希望する職場要素、志望業界、働き方印象、就活・試験準備、公務員試験受験意向
サーベイ実験	応募意向

3. 調査の方法

3.1 調査の方法

学生調査では、対象大学において授業の際に学生に調査を紹介し、調査への協力者を募った。募集文書には、オンライン上の調査フォームの URL 及び QR コードを記載し、調査への参加を希望する学生が授業時間外にアクセスして回答した。調査を最後まで回答した学生には、調査会社を通じて謝礼の Amazon ギフトカードをメールで後日送付した。本調査は、2023年6月28日から11月9日にかけて実施した。授業における紹介は、主に春学期の終わりとなる7月と秋学期の冒頭の9月から10月にかけて行った。学生調査の実施に際しては、金沢大学人間社会研究域「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会の審査を得た（承認番号2023-05）。

3.2 調査の対象

学生調査で対象とするのは、以下の4つの条件を全て満たした4年制大学の大学生である。本調査では、調査の最後に公務職場への応募意向を尋ねるサーベイ実験を行っている。すでに進路が決定していたり、公務員試験を受験中だったりすると、応募意向の推定に影響を及ぼす可能性があったため、そうした条件の学生は除外した。

- 3年生以下の学部生
- 調査回答時点で、30歳未満
- 調査回答時点で、就職先や進学先等の進路がまだ決まっていない（内定を得ていない）
- 調査回答時点で、公務員試験を受験中ではない

調査対象の大学は、国家公務員採用総合職試験の合格者数が多い大学を中心とした。調査対象の大学名を示したものが表2である。2022年度の総合職試験の合格者の出身大学上位10大学は、東京大学、京都大学、早稲田大学、北海道大学、慶應義塾大学、東北大学、立命館大学、岡山大学、中央大学、九州大学である⁴⁾。本調査では、この10大学を対象とするともに、2022年度と2023年度の総合職試験において10人以上の合格者がいた大学の中から科研分担者が授業を担当している大学を中心に9大学（筑波大学、金沢大学、静岡大学、名古屋大学、大阪大学、神戸大学、東京都立大学、大阪公立大学、立教大学）を選択し、計19大学を対象とした。

表2 調査対象の大学

国立	公立	私立
北海道大学	東京都立大学	中央大学
東北大学	大阪公立大学	立教大学
筑波大学		早稲田大学
東京大学		慶應義塾大学
金沢大学		立命館大学
静岡大学		
名古屋大学		
京都大学		
大阪大学		
神戸大学		
岡山大学		
九州大学		

4) 順位は、春試験の合格者数に秋試験の「教養区分」と「法務区分」試験の合格者数を足した合格者数から判断した（人事院ウェブサイト、<https://www.jinji.go.jp/kisya/2212/2022kyouyougoukaku.html> [2023年12月21日閲覧]）。

4. 回収状況

調査フォームにアクセスしたのは3,905人であった。第3節2項で示した調査対象者の条件は募集文書内で提示していたが、スクリーニングで対象者とならなかったり、次頁に進まなかったりして脱落した者が441人いた。調査の同意画面に到達したのは3,464人であり、同意画面において「同意する」を選択して、調査への回答を開始したのは3,368人であった。うち465人が調査途中で回答をやめたりして脱落をし、最終的な完全回答者数は2,903人となった。

本調査において、正確な回収率を計算することは難しい。まず、調査を紹介する授業の履修者全員が調査の対象者となるわけではなく、調査対象者の実数は授業担当教員といえどもわからない。また、大学内の複数の授業において紹介をすることが多かったが、授業履修者の重複もあった。さらに、授業の履修者であっても、授業に出席していない者は、本調査の存在を関知しないことになる。そのため、有効回収率は定かではないが、調査班の教員が調査を紹介した授業では、授業出席者のおおよそ3割が回答をしていた。

なお、調査班では、調査に回答した学生との情報共有のために LINE のオープンチャットのトークルームを作成した。謝礼の発送状況や調査の結果概要についてこのトークルームで情報提供している。オープンチャットでは、LINE に登録している名前とプロフィール画像は同期されず、参加者が自由に名前やプロフィール画像を設定することができる。調査の最後に任意でこのトークルームへの参加を呼びかけたところ、実査終了時の参加学生は994名であった。

5. 単純集計表

• スクリーニング

調査にご協力いただく前に、以下の点を確認させてください。

S1. あなたは、現在、日本国内にある4年制大学に属する大学生（学部生）ですか。

	度数	%
はい	2903	100.0
いいえ	0	0.0
N	2903	100.0

S2. あなたは現在、大学何年生（何回生）ですか。

	度数	%
1年生	1013	34.9
2年生	1112	38.3
3年生	777	26.8
4年生以上	0	0.0
NA	1	0.0
N	2903	100.0

S3. あなたは、すでに、民間・公務員・大学院等への進学などに関係なく、大学卒業後の就職先・進路先が決まっていますか（内定や合格通知を得ている）。

	度数	%
すでに決まっている	0	0.0
まだ決まっていない	2903	100.0
N	2903	100.0

S4. あなたは今年度に公務員試験を受験されていますか。

	度数	%
はい	0	0.0
いいえ	2903	100.0
N	2903	100.0

S5. あなたの年齢についてお尋ねします。あなたは現在、30歳未満ですか。

	度数	%
はい	2903	100.0
いいえ	0	0.0
N	2903	100.0

U. あなたが通われている大学について回答してください。

国立・公立・私立

	度数	%
国立	1324	45.6
公立	281	9.7
私立	1298	44.7
N	2903	100.0

大学名

	度数	%		度数	%
北海道大学	152	5.2	岡山大学	50	1.7
東北大学	72	2.5	九州大学	150	5.2
筑波大学	52	1.8	東京都立大学	92	3.2
東京大学	209	7.2	大阪公立大学	189	6.5
金沢大学	180	6.2	中央大学	278	9.6
静岡大学	24	0.8	立教大学	32	1.1
名古屋大学	78	2.7	早稲田大学	294	10.1
京都大学	178	6.1	慶應義塾大学	280	9.6
大阪大学	87	3.0	立命館大学	414	14.3
神戸大学	92	3.2	N	2903	100.0

• 基本属性

Q1. あなたは現在おいくつですか。

	度数	%		度数	%
18	453	15.6	26	1	0.0
19	936	32.2	27	0	0.0
20	948	32.7	28	1	0.0
21	459	15.8	29	0	0.0
22	77	2.7	30以上	0	0.0
23	21	0.7	DK	0	0.0
24	4	0.1	NA	2	0.1
25	1	0.0	N	2903	100.0

Q2. あなたの性別についてお答えください。

	度数	%
男性	1595	54.9
女性	1260	43.4
それ以外	11	0.4
DK	10	0.3
NA	27	0.9
N	2903	100.0

Q3. 高校を卒業したとき、あなたはどこにお住まいでしたか。都道府県名と市区町村名を具体的にお答えください。海外の場合は「海外」を選択してください。

・都道府県

	度数	%		度数	%
北海道	78	2.7	京都府	135	4.7
青森県	8	0.3	大阪府	246	8.5
岩手県	9	0.3	兵庫県	125	4.3
宮城県	32	1.1	奈良県	53	1.8
秋田県	12	0.4	和歌山県	20	0.7
山形県	20	0.7	鳥取県	9	0.3
福島県	22	0.8	島根県	9	0.3
茨城県	40	1.4	岡山県	51	1.8
栃木県	24	0.8	広島県	51	1.8
群馬県	37	1.3	山口県	25	0.9
埼玉県	148	5.1	徳島県	7	0.2
千葉県	98	3.4	香川県	33	1.1
東京都	494	17.0	愛媛県	26	0.9
神奈川県	243	8.4	高知県	11	0.4
新潟県	33	1.1	福岡県	99	3.4
富山県	42	1.4	佐賀県	17	0.6
石川県	71	2.4	長崎県	18	0.6
福井県	33	1.1	熊本県	31	1.1
山梨県	15	0.5	大分県	19	0.7
長野県	40	1.4	宮崎県	7	0.2
岐阜県	52	1.8	鹿児島県	21	0.7
静岡県	61	2.1	沖縄県	12	0.4
愛知県	154	5.3	海外	43	1.5
三重県	22	0.8	NA	5	0.2
滋賀県	42	1.4	N	2903	100.0

・市区町村

* 紙幅の都合上、本項目への回答は本論では省略し、Online Appendix として柳至の researchmap の資料欄にアップロードした。

Q4. あなたが通われている大学の学部の系統を以下の選択肢から選んでください。

	度数	%		度数	%
文学・人文学系	105	3.6	医学・歯学・薬学・保健学系	3	0.1
社会学・国際学系	135	4.7	生活科学系	2	0.1
法学・政治学系	2220	76.5	芸術・スポーツ科学系	5	0.2
経済学・経営学・商学系	171	5.9	総合・環境学・情報学・人間学系	61	2.1
教育学系	9	0.3	上記以外	50	1.7
理学系	19	0.7	DK	5	0.2
工学系	107	3.7	NA	6	0.2
農学系	5	0.2	N	2903	100.0

Q5. あなたのご両親の最終学歴を教えてください。

お父様			お母様		
	度数	%		度数	%
中学校	40	1.4	中学校	18	0.6
高等学校	399	13.7	高等学校	427	14.7
短期大学・高専	71	2.4	短期大学・高専	741	25.5
専門学校	139	4.8	専門学校	262	9.0
大学	1923	66.2	大学	1303	44.9
大学院	221	7.6	大学院	64	2.2
その他	5	0.2	その他	3	0.1
DK	76	2.6	DK	57	2.0
NA	29	1.0	NA	28	1.0
N	2903	100.0	N	2903	100.0

Q6. あなたのご両親は公務員ですか（もしくは公務員でしたか）。

お父様			お母様		
	度数	%		度数	%
公務員	530	18.3	公務員	377	13.0
公務員ではない	2275	78.4	公務員ではない	2440	84.1
DK	57	2.0	DK	46	1.6
NA	41	1.4	NA	40	1.4
N	2903	100.0	N	2903	100.0

⇒Q6 のいずれかで「公務員」を選択した者のみ

Q6A. ご両親はどのような公務職場で働いていますか（一番長く働いていると思われる職場を選択してください）。地方出先機関とは、国税庁の国税局・税務署、財務省の税関、厚生労働省の労働基準監督署などのことです。

お父様			お母様		
	度数	%		度数	%
国家公務員（本府省）	49	7.1	国家公務員（本府省）	13	1.9
国家公務員（地方出先機関）	54	7.8	国家公務員（地方出先機関）	22	3.2
地方公務員（都道府県）	129	18.6	地方公務員（都道府県）	56	8.1
地方公務員（市区町村）	122	17.6	地方公務員（市区町村）	105	15.2
教員	94	13.6	教員	122	17.6
警察官	14	2.0	警察官	3	0.4
消防官	10	1.4	消防官	2	0.3
自衛官	21	3.0	自衛官	5	0.7
その他の公務職場	18	2.6	その他の公務職場	45	6.5
公務員ではない	149	21.5	公務員ではない	296	42.8
DK	25	3.6	DK	19	2.7
NA	7	1.0	NA	4	0.6
N	692	100.0	N	692	100.0

Q7. 去年（令和4年1月～12月）1年間のあなたの世帯収入はご家族全部を合わせると、およそどのくらいになりますか。最も近いものを1つ選んでお答えください。ボーナスや臨時収入を含め、税込みでお答えください。

	度数	%		度数	%
100万円未満	32	1.1	900～1000万円未満	191	6.6
100～200万円未満	29	1.0	1000～1200万円未満	374	12.9
200～300万円未満	52	1.8	1200～1400万円未満	152	5.2
300～400万円未満	63	2.2	1400～2000万円未満	167	5.8
400～500万円未満	63	2.2	2000万円以上	148	5.1
500～600万円未満	84	2.9	DK	1058	36.4
600～700万円未満	107	3.7	NA	70	2.4
700～800万円未満	141	4.9	N	2903	100.0
800～900万円未満	172	5.9			

Q8. あなたは日本学生支援機構から奨学金を受け取っていますか。

	度数	%
はい	557	19.2
いいえ	2258	77.8
DK	64	2.2
NA	24	0.8
N	2903	100.0

・意識・性格（アテンションチェックを含む）

Q9. 以下の文章があなた自身にどのくらい当てはまるかについて、もっとも適切なものを選択してください。文章全体を総合的に見て、自分にどれだけ当てはまるかを評価してください。

	全く違う と思う	違うと思う	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
私は自分の住んでいる地域を支援する活動を始めたり、関わっている人は立派だと思う	32 1.1	65 2.2	186 6.4	1583 54.5	1000 34.4	24 0.8	13 0.4	2903 100.0
私にとって社会的な問題に取り組む活動に貢献することは重要である	22 0.8	118 4.1	369 12.7	1457 50.2	911 31.4	15 0.5	11 0.4	2903 100.0
私にとって公共サービスのデザインや提供に関わることはとても重要である	42 1.4	251 8.6	607 20.9	1281 44.1	680 23.4	28 1.0	14 0.5	2903 100.0
私にとって公益に貢献することは重要である	25 0.9	132 4.5	384 13.2	1420 48.9	912 31.4	16 0.6	14 0.5	2903 100.0
私は政策過程における市民の機会均等はとても重要だと考える	31 1.1	85 2.9	283 9.7	1414 48.7	1047 36.1	29 1.0	14 0.5	2903 100.0
市民に公共サービスが持続的に提供されることは重要である	8 0.3	27 0.9	101 3.5	1203 41.4	1542 53.1	11 0.4	11 0.4	2903 100.0
公共政策を作る際には、将来世代の利益を考慮しなくてはいけない	20 0.7	26 0.9	124 4.3	1080 37.2	1632 56.2	10 0.3	11 0.4	2903 100.0
倫理的に行動することは、公務員にとって重要である	15 0.5	63 2.2	258 8.9	1205 41.5	1336 46.0	17 0.6	9 0.3	2903 100.0
私は恵まれない人々の窮状に同情する	37 1.3	139 4.8	567 19.5	1402 48.3	702 24.2	40 1.4	16 0.6	2903 100.0
私は困難に直面している人々がいれば共感を覚える	59 2.0	200 6.9	570 19.6	1351 46.5	684 23.6	28 1.0	11 0.4	2903 100.0
私は他人が不当な扱いを受けているのを見ると、とても腹が立つ	34 1.2	118 4.1	422 14.5	1286 44.3	1019 35.1	14 0.5	10 0.3	2903 100.0
私は他人の幸福を考えることはとても大切だと考える	34 1.2	93 3.2	340 11.7	1422 49.0	987 34.0	15 0.5	12 0.4	2903 100.0
この質問では、「違うと思う」を選択してください	11 0.4	2669 91.9	25 0.9	82 2.8	87 3.0	8 0.3	21 0.7	2903 100.0
私は社会のために犠牲を払う覚悟がある	315 10.9	737 25.4	935 32.2	556 19.2	282 9.7	63 2.2	15 0.5	2903 100.0
私は自分自身の利益よりも市民としての義務を優先させる	236 8.1	788 27.1	990 34.1	584 20.1	243 8.4	49 1.7	13 0.4	2903 100.0
私は社会を助けるためなら、個人的な損害のリスクも厭わない	384 13.2	1008 34.7	831 28.6	417 14.4	202 7.0	49 1.7	12 0.4	2903 100.0
私は、貧しい人々の生活をより良くするための良い企画であるなら、たとえ自分が損をしたとしても賛同する	234 8.1	715 24.6	991 34.1	682 23.5	216 7.4	54 1.9	11 0.4	2903 100.0

Q10. あなたが仕事をする場合に、以下の文章がどのくらい当てはまるかについて、もっとも適切なものを選択してください。文章全体を総合的に見て、自分にだけ当てはまるかを評価してください。

	全く違う と思う	違うと思う	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
私は仕事をする中で、どのような仕事相手でも分け隔てなく対応することができる	66 2.3	396 13.6	582 20.0	1378 47.5	434 15.0	39 1.3	8 0.3	2903 100.0
私は自分の職務や地位を、自分や自分が属する組織の私的利益のために用いることは一切ない	48 1.7	276 9.5	604 20.8	1274 43.9	605 20.8	87 3.0	9 0.3	2903 100.0
私は仕事相手から金品をもらうことはしない	62 2.1	158 5.4	407 14.0	1108 38.2	1080 37.2	77 2.7	11 0.4	2903 100.0
私が仕事をする上で、自分が属する組織の利益だけではなく、社会全体の利益を増やすことを重視する	39 1.3	187 6.4	597 20.6	1414 48.7	623 21.5	34 1.2	9 0.3	2903 100.0
私は勤務時間外でも、自分が属する組織の信用を落とさないように慎重に行動する	44 1.5	183 6.3	396 13.6	1472 50.7	775 26.7	25 0.9	8 0.3	2903 100.0

Q11. 次にあげるそれぞれが、あなたの大学卒業後の生活にとってどの程度重要になると思うかをお知らせください。

	全く重要 ではない	重要では ない	どちらとも いえない	重要である	非常に重 要である	DK	NA	N
家族	21 0.7	58 2.0	121 4.2	843 29.0	1848 63.7	5 0.2	7 0.2	2903 100.0
友人・知人	18 0.6	78 2.7	161 5.5	1068 36.8	1563 53.8	9 0.3	6 0.2	2903 100.0
余暇時間	14 0.5	49 1.7	106 3.7	982 33.8	1737 59.8	8 0.3	7 0.2	2903 100.0
政治	52 1.8	213 7.3	572 19.7	1411 48.6	623 21.5	24 0.8	8 0.3	2903 100.0
仕事	28 1.0	64 2.2	171 5.9	1220 42.0	1409 48.5	4 0.1	7 0.2	2903 100.0
宗教	1129 38.9	973 33.5	446 15.4	162 5.6	85 2.9	96 3.3	12 0.4	2903 100.0

Q12. 次の項目が、自分にどれだけ当てはまるかを評価してください。

	当てはまら ない	やや当ては まらない	どちらとも いえない	やや当ては まる	当てはまる	DK	NA	N
明日に延ばしても大丈夫な 仕事は明日する	185 6.4	325 11.2	216 7.4	1196 41.2	963 33.2	10 0.3	8 0.3	2903 100.0
計画を立ててもずるずると 先延ばししてしまう	246 8.5	377 13.0	333 11.5	1014 34.9	915 31.5	11 0.4	7 0.2	2903 100.0
いつも将来のことを考えて 行動する	159 5.5	484 16.7	672 23.1	1064 36.7	507 17.5	11 0.4	6 0.2	2903 100.0
先のことは不確実だから考 えても無駄だ	924 31.8	884 30.5	399 13.7	486 16.7	191 6.6	13 0.4	6 0.2	2903 100.0

Q13. 文章全体を総合的に見て、自分にどれだけ当てはまるかを評価してください。
私は自分自身のことを……

	全く違う と思う	おおよそ違 うと思う	少し違 うと思う	どちらでも ない	少しそ う 思う	まあそ う 思う	強くそ う 思う	DK	NA	N
活発で、外向的だと思う	315	405	592	167	476	626	308	9	5	2903
他人に不満をもち、もめごとを起こしやすいと思う	10.9	14.0	20.4	5.8	16.4	21.6	10.6	0.3	0.2	100.0
他人に不満をもち、もめごとを起こしやすいと思う	572	686	605	261	384	260	121	7	7	2903
他人に不満をもち、もめごとを起こしやすいと思う	19.7	23.6	20.8	9.0	13.2	9.0	4.2	0.2	0.2	100.0
しっかりしていて、自分に厳しいと思う	182	328	570	404	623	542	239	9	6	2903
しっかりしていて、自分に厳しいと思う	6.3	11.3	19.6	13.9	21.5	18.7	8.2	0.3	0.2	100.0
心配性で、うろたえやすいと思う	92	167	261	192	670	853	654	7	7	2903
心配性で、うろたえやすいと思う	3.2	5.8	9.0	6.6	23.1	29.4	22.5	0.2	0.2	100.0
新しいことが好きで、変わった考えをもつと思う	79	216	482	380	631	659	437	13	6	2903
新しいことが好きで、変わった考えをもつと思う	2.7	7.4	16.6	13.1	21.7	22.7	15.1	0.4	0.2	100.0
ひかえめで、おとなしいと思う	188	260	419	316	625	704	377	9	5	2903
ひかえめで、おとなしいと思う	6.5	9.0	14.4	10.9	21.5	24.3	13.0	0.3	0.2	100.0
人に気をつかう、やさしい人間だと思う	50	87	183	348	802	940	461	24	8	2903
人に気をつかう、やさしい人間だと思う	1.7	3.0	6.3	12.0	27.6	32.4	15.9	0.8	0.3	100.0
だらしなく、うっかりしていると思う	92	161	306	237	770	773	548	11	5	2903
だらしなく、うっかりしていると思う	3.2	5.5	10.5	8.2	26.5	26.6	18.9	0.4	0.2	100.0
冷静で、気分が安定していると思う	133	261	532	439	588	666	268	12	4	2903
冷静で、気分が安定していると思う	4.6	9.0	18.3	15.1	20.3	22.9	9.2	0.4	0.1	100.0
発想力に欠けた、平凡な人間だと思う	138	197	415	323	650	694	457	21	8	2903
発想力に欠けた、平凡な人間だと思う	4.8	6.8	14.3	11.1	22.4	23.9	15.7	0.7	0.3	100.0

• 進路

Q14. ここから、大学卒業後の進路についてお尋ねします。あなたは、どのような就職先が良いと思いますか。当てはまるものを3つ選択し、第一順位、第二順位、第三順位の順にお答えください。

	安定している	自分のやりたい仕事ができる	給料が良い	働きがいがある	くつろげる	職場の雰囲気が良い	自分を成長させてくれる	福利厚生が良い	ワーク・ライフ・バランスが取れる	自分の能力や専門性を活かせる	希望する勤務地となる	自分が昇進できる	若手から活躍できる環境がある	社会的な評価が高い	社会に貢献できる	育児休業を取得しやすい	副業が認められている	DK	NA	N
第一順位	491	577	560	310	69	217	61	334	72	43	5	11	35	88	14	12	4	0	2903	
第一順位	16.9	19.9	19.3	10.7	2.4	7.5	2.1	11.5	2.5	1.5	0.2	0.4	1.2	3.0	0.5	0.4	0.1	0.0	100.0	
第二順位	283	282	799	262	109	341	160	261	97	77	15	17	74	77	33	13	1	2	2903	
第二順位	9.7	9.7	27.5	9.0	3.8	11.7	5.5	9.0	3.3	2.7	0.5	0.6	2.5	2.7	1.1	0.4	0.0	0.1	100.0	
第三順位	269	205	449	241	121	417	215	365	111	106	32	24	150	118	42	31	4	3	2903	
第三順位	9.3	7.1	15.5	8.3	4.2	14.4	7.4	12.6	3.8	3.7	1.1	0.8	5.2	4.1	1.4	1.1	0.1	0.1	100.0	

Q15. あなたが志望している業界を教えてください。複数の業界を検討している場合には複数選択してください。(N=2903)

	度数	%		度数	%
公務員	1383	47.6	金融	590	20.3
公社・団体	224	7.7	サービス	362	12.5
NPO・NGO	145	5.0	情報・通信	261	9.0
法曹	560	19.3	マスコミ	360	12.4
メーカー	476	16.4	外資系企業	505	17.4
商社	508	17.5	その他	178	6.1
コンサルティング・シンクタンク	548	18.9	まだ決めていない	348	12.0
流通・小売	225	7.8	NA	20	0.7

Q16. あなたは、仕事で高収入が得られることは、個人的にどの程度重要だと思いますか。

	度数	%
全く重要ではない	10	0.3
重要ではない	79	2.7
どちらともいえない	129	4.4
重要である	1469	50.6
非常に重要である	1211	41.7
DK	4	0.1
NA	1	0.0
N	2903	100.0

Q17. あなたが志望している業界を決めた時期を教えてください。

	度数	%
大学3年生	319	11.0
大学2年生	405	14.0
大学1年生	484	16.7
高校生	613	21.1
中学生	179	6.2
小学生以前	87	3.0
まだ決めていない	796	27.4
NA	20	0.7
N	2903	100.0

Q18. これから国家公務員（本省勤務）、国家公務員（地方出先機関勤務）、地方公務員、民間企業という働き方に対する印象をお尋ねします。

まず、あなたは、国家公務員（本省勤務）という働き方は以下の項目に当てはまるといいますか。全く想像がつかない場合は、わからないを選択してください。

	全くそう 思わない	そう思わ ない	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
安定している	26 0.9	68 2.3	131 4.5	1282 44.2	1354 46.6	34 1.2	8 0.3	2903 100.0
自分のやりたい仕事ができる	302 10.4	1002 34.5	812 28.0	495 17.1	195 6.7	87 3.0	10 0.3	2903 100.0
給料が良い	182 6.3	475 16.4	606 20.9	1100 37.9	479 16.5	54 1.9	7 0.2	2903 100.0
働きがいがある	106 3.7	332 11.4	618 21.3	1277 44.0	499 17.2	63 2.2	8 0.3	2903 100.0
自分を成長させてくれる	117 4.0	374 12.9	694 23.9	1191 41.0	432 14.9	88 3.0	7 0.2	2903 100.0
職場の雰囲気が良い	324 11.2	819 28.2	980 33.8	393 13.5	133 4.6	249 8.6	5 0.2	2903 100.0
福利厚生が良い	116 4.0	275 9.5	466 16.1	1247 43.0	651 22.4	143 4.9	5 0.2	2903 100.0
ワーク・ライフ・バランスが取れる	564 19.4	754 26.0	539 18.6	671 23.1	262 9.0	108 3.7	5 0.2	2903 100.0
自分の能力や専門を活かせる	136 4.7	389 13.4	691 23.8	1191 41.0	408 14.1	81 2.8	7 0.2	2903 100.0
希望する勤務地となる	436 15.0	957 33.0	657 22.6	476 16.4	197 6.8	173 6.0	7 0.2	2903 100.0
自分が昇進できる	136 4.7	500 17.2	879 30.3	1017 35.0	208 7.2	156 5.4	7 0.2	2903 100.0
若手から活躍できる環境がある	377 13.0	937 32.3	692 23.8	558 19.2	162 5.6	169 5.8	8 0.3	2903 100.0
社会的な評価が高い	72 2.5	171 5.9	302 10.4	1208 41.6	1099 37.9	46 1.6	5 0.2	2903 100.0
社会に貢献できる	38 1.3	36 1.2	155 5.3	1310 45.1	1318 45.4	39 1.3	7 0.2	2903 100.0
育児休業を取得しやすい	244 8.4	540 18.6	582 20.0	886 30.5	366 12.6	278 9.6	7 0.2	2903 100.0
副業が認められている	1713 59.0	717 24.7	161 5.5	86 3.0	65 2.2	152 5.2	9 0.3	2903 100.0

Q19. あなたは、国家公務員（地方出先機関勤務）という働き方は以下の項目に当てはまると思いますか。地方出先機関とは、国税庁の国税局・税務署、財務省の税関、厚生労働省の労働基準監督署などのことです。全く想像がつかない場合は、わからないを選択してください。

	全くそう 思わない	そう思わ ない	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
安定している	28 1.0	69 2.4	164 5.6	1376 47.4	1128 38.9	130 4.5	8 0.3	2903 100.0
自分のやりたい仕 事ができる	187 6.4	649 22.4	744 25.6	850 29.3	267 9.2	198 6.8	8 0.3	2903 100.0
給料が良い	121 4.2	411 14.2	558 19.2	1230 42.4	408 14.1	168 5.8	7 0.2	2903 100.0
働きがいがある	106 3.7	337 11.6	561 19.3	1316 45.3	383 13.2	192 6.6	8 0.3	2903 100.0
自分を成長させて くれる	116 4.0	373 12.8	650 22.4	1193 41.1	345 11.9	216 7.4	10 0.3	2903 100.0
職場の雰囲気が良い	152 5.2	561 19.3	893 30.8	668 23.0	183 6.3	436 15.0	10 0.3	2903 100.0
福利厚生が良い	85 2.9	264 9.1	411 14.2	1306 45.0	543 18.7	284 9.8	10 0.3	2903 100.0
ワーク・ライフ・ バランスが取れる	228 7.9	614 21.2	578 19.9	910 31.3	287 9.9	278 9.6	8 0.3	2903 100.0
自分の能力や専門 を活かせる	118 4.1	397 13.7	619 21.3	1167 40.2	370 12.7	220 7.6	12 0.4	2903 100.0
希望する勤務地と なる	448 15.4	871 30.0	533 18.4	526 18.1	211 7.3	304 10.5	10 0.3	2903 100.0
自分が昇進できる	136 4.7	511 17.6	827 28.5	917 31.6	196 6.8	305 10.5	11 0.4	2903 100.0
若手から活躍でき る環境がある	264 9.1	808 27.8	714 24.6	622 21.4	151 5.2	335 11.5	9 0.3	2903 100.0
社会的な評価が高い	66 2.3	191 6.6	434 15.0	1328 45.7	725 25.0	151 5.2	8 0.3	2903 100.0
社会に貢献できる	40 1.4	66 2.3	192 6.6	1493 51.4	977 33.7	128 4.4	7 0.2	2903 100.0
育児休業を取得し やすい	228 7.9	474 16.3	574 19.8	878 30.2	347 12.0	393 13.5	9 0.3	2903 100.0
副業が認められて いる	1492 51.4	748 25.8	194 6.7	129 4.4	71 2.4	261 9.0	8 0.3	2903 100.0

Q20. あなたは、地方公務員という働き方は以下の項目に当てはまると思いませんか。全く想像がつかない場合は、わからないを選択してください。

	全くそう 思わない	そう思わ ない	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
安定している	39 1.3	69 2.4	148 5.1	1478 50.9	1103 38.0	56 1.9	10 0.3	2903 100.0
自分のやりたい仕 事ができる	204 7.0	743 25.6	781 26.9	817 28.1	238 8.2	113 3.9	7 0.2	2903 100.0
給料が良い	166 5.7	613 21.1	808 27.8	1006 34.7	218 7.5	85 2.9	7 0.2	2903 100.0
働きがいがある	115 4.0	398 13.7	665 22.9	1290 44.4	326 11.2	101 3.5	8 0.3	2903 100.0
自分を成長させて くれる	142 4.9	497 17.1	766 26.4	1081 37.2	276 9.5	130 4.5	11 0.4	2903 100.0
職場の雰囲気が良い	127 4.4	413 14.2	933 32.1	896 30.9	229 7.9	295 10.2	10 0.3	2903 100.0
福利厚生が良い	90 3.1	242 8.3	458 15.8	1401 48.3	508 17.5	194 6.7	10 0.3	2903 100.0
ワーク・ライフ・ バランスが取れる	158 5.4	428 14.7	584 20.1	1175 40.5	389 13.4	161 5.5	8 0.3	2903 100.0
自分の能力や専門 を活かせる	166 5.7	570 19.6	804 27.7	978 33.7	224 7.7	152 5.2	9 0.3	2903 100.0
希望する勤務地と なる	231 8.0	525 18.1	533 18.4	1028 35.4	417 14.4	161 5.5	8 0.3	2903 100.0
自分が昇進できる	135 4.7	531 18.3	868 29.9	940 32.4	195 6.7	224 7.7	10 0.3	2903 100.0
若手から活躍でき る環境がある	248 8.5	824 28.4	753 25.9	674 23.2	147 5.1	246 8.5	11 0.4	2903 100.0
社会的な評価が高い	87 3.0	259 8.9	549 18.9	1338 46.1	563 19.4	100 3.4	7 0.2	2903 100.0
社会に貢献できる	64 2.2	84 2.9	217 7.5	1589 54.7	866 29.8	76 2.6	7 0.2	2903 100.0
育児休業を取得し やすい	169 5.8	422 14.5	603 20.8	1015 35.0	410 14.1	274 9.4	10 0.3	2903 100.0
副業が認められて いる	1422 49.0	757 26.1	279 9.6	139 4.8	72 2.5	225 7.8	9 0.3	2903 100.0

Q21. あなたは、民間企業という働き方は以下の項目に当てはまると思えますか。
全く想像がつかない場合は、わからないを選択してください。

	全くそう 思わない	そう思わ ない	どちらとも いえない	そう思う	強くそう 思う	DK	NA	N
安定している	99 3.4	868 29.9	1313 45.2	485 16.7	97 3.3	36 1.2	5 0.2	2903 100.0
自分のやりたい仕 事ができる	43 1.5	172 5.9	476 16.4	1551 53.4	624 21.5	32 1.1	5 0.2	2903 100.0
給料が良い	29 1.0	144 5.0	1306 45.0	997 34.3	365 12.6	53 1.8	9 0.3	2903 100.0
働きがいがある	28 1.0	105 3.6	658 22.7	1633 56.3	421 14.5	52 1.8	6 0.2	2903 100.0
自分を成長させて くれる	30 1.0	87 3.0	478 16.5	1722 59.3	521 17.9	56 1.9	9 0.3	2903 100.0
職場の雰囲気が良い	44 1.5	249 8.6	1492 51.4	732 25.2	184 6.3	193 6.6	9 0.3	2903 100.0
福利厚生が良い	45 1.6	377 13.0	1300 44.8	838 28.9	200 6.9	136 4.7	7 0.2	2903 100.0
ワーク・ライフ・ バランスが取れる	57 2.0	393 13.5	1263 43.5	887 30.6	184 6.3	112 3.9	7 0.2	2903 100.0
自分の能力や専門 を活かせる	38 1.3	207 7.1	603 20.8	1516 52.2	468 16.1	64 2.2	7 0.2	2903 100.0
希望する勤務地と なる	128 4.4	729 25.1	997 34.3	704 24.3	226 7.8	110 3.8	9 0.3	2903 100.0
自分が昇進できる	33 1.1	198 6.8	786 27.1	1476 50.8	293 10.1	109 3.8	8 0.3	2903 100.0
若手から活躍でき る環境がある	53 1.8	228 7.9	845 29.1	1364 47.0	313 10.8	95 3.3	5 0.2	2903 100.0
社会的な評価が高い	44 1.5	318 11.0	1610 55.5	686 23.6	140 4.8	99 3.4	6 0.2	2903 100.0
社会に貢献できる	32 1.1	252 8.7	1011 34.8	1289 44.4	239 8.2	73 2.5	7 0.2	2903 100.0
育児休業を取得し やすい	77 2.7	508 17.5	1076 37.1	916 31.6	162 5.6	157 5.4	7 0.2	2903 100.0
副業が認められて いる	101 3.5	325 11.2	765 26.4	1294 44.6	267 9.2	143 4.9	8 0.3	2903 100.0

Q22. あなたの大学での成績はあなたが所属する学部の中でだいたいどの程度の位置にありますか。当てはまると考えるものを選択してください。

	度数	%
上位層（上から3割程度）	644	22.2
中間層	1508	51.9
下位層（下から3割程度）	453	15.6
DK	278	9.6
NA	20	0.7
N	2903	100.0

Q23. あなたは3年生の前期（春学期）に1日に平均して何時間を就職活動や採用試験の準備のために割くことができますか（割きましたか）。当てはまる数字を選択してください。10時間以上の場合は10を選択してください。

	度数	%		度数	%
0	401	13.8	6	103	3.5
1	541	18.6	7	41	1.4
2	626	21.6	8	21	0.7
3	605	20.8	9	9	0.3
4	332	11.4	10	35	1.2
5	189	6.5	N	2903	100.0

Q24. あなたは就職活動や採用試験の準備のためにどれぐらいの費用を出すことができますか（出しましたか）。費用としては、交通費、被服費、就活塾や公務員試験予備校にかかる費用などがあります。

	度数	%		度数	%
0円	166	5.7	100万円以上	129	4.4
1円以上10万円未満	688	23.7	DK	618	21.3
10万円以上30万円未満	695	23.9	NA	24	0.8
30万円以上50万円未満	380	13.1	N	2903	100.0
50万円以上100万円未満	203	7.0			

Q25. あなたの大学における身近な先輩に以下の公務員試験を受けて、採用された人はいますか。

	いる	いない	N
国家公務員（総合職）	576 19.8	2327 80.2	2903 100.0
国家公務員（一般職）	519 17.9	2384 82.1	2903 100.0
国家公務員（専門職）	391 13.5	2512 86.5	2903 100.0
地方公務員（都道府県）	813 28.0	2090 72.0	2903 100.0
地方公務員（特別区）	297 10.2	2606 89.8	2903 100.0
地方公務員（政令指定都市）	471 16.2	2432 83.8	2903 100.0

Q26. あなたはこれまでに、公務員に関する説明会やセミナー、インターン等に参加したことがありますか。以下の選択肢から参加したことがあるものをすべて選択してください。（複数回答可）（N=2903）

	度数	%		度数	%
人事院主催の説明会・セミナー	138	4.8	地方自治体でのインターンシップ	95	3.3
内閣人事局主催の説明会・セミナー	49	1.7	その他の地方公務員に関するイベント	100	3.4
各省庁主催の説明会・セミナー	162	5.6	大学での説明会・セミナー	484	16.7
霞が関インターンシップ	65	2.2	参加したことがない	2001	68.9
霞が関インターンシップ以外での中央省庁でのインターンシップ	39	1.3	DK	65	2.2
その他の国家公務員に関するイベント	148	5.1	NA	28	1.0
地方自治体の説明会・セミナー	110	3.8			

Q27. あなたは公務員試験を受験する意向がどの程度ありますか。

	度数	%
必ず受験する	437	15.1
おそらく受験する	632	21.8
おそらく受験しない	1033	35.6
絶対に受験しない	359	12.4
DK	423	14.6
NA	19	0.7
N	2903	100.0

⇒以降の質問は、Q27で「必ず受験する」もしくは「おそらく受験する」を選択した者のみ

QA1. あなたが受験するつもりの方公務員試験を選択してください（複数選択）。
(N = 1069)

	度数	%		度数	%
国家公務員（総合職）	518	48.5	国会職員	37	3.5
国家公務員（一般職）	550	51.4	教員	45	4.2
国家公務員（専門職）	297	27.8	警察官	71	6.6
地方公務員（都道府県）	557	52.1	消防官	8	0.7
地方公務員（特別区）	167	15.6	自衛官	16	1.5
地方公務員（政令指定都市）	299	28.0	その他	8	0.7
地方公務員（市町村）	515	48.2	DK	30	2.8
裁判所職員	284	26.6	NA	4	0.4

QA2. あなたはいま1日に平均して何時間を公務員試験のための勉強時間にあてていますか。当てはまる数字を選択してください。10時間以上の場合は10を選択してください。

	度数	%		度数	%
0	471	44.1	6	21	2.0
1	202	18.9	7	7	0.7
2	142	13.3	8	5	0.5
3	107	10.0	9	2	0.2
4	66	6.2	10	8	0.7
5	38	3.6	N	1069	100.0

QA3. あなたは公務員試験対策のために、公務員試験予備校や、大学生協が開講する講座などに通っていますか。

	度数	%
通っている	321	30.0
通っていないが、通う予定	297	27.8
通っていたが、今は通っていない	11	1.0
通う予定はない	263	24.6
DK	166	15.5
NA	11	1.0
N	1069	100.0

QA4. 現時点で、あなたにとって最も志望度が高い公務員試験を1つ選択してください。

	度数	%		度数	%
国家公務員（総合職）	311	29.1	教員	23	2.2
国家公務員（一般職）	135	12.6	警察官	28	2.6
国家公務員（専門職）	56	5.2	消防官	1	0.1
地方公務員（都道府県）	175	16.4	自衛官	2	0.2
地方公務員（特別区）	10	0.9	その他	5	0.5
地方公務員（政令指定都市）	71	6.6	DK	37	3.5
地方公務員（市町村）	123	11.5	NA	4	0.4
裁判所職員	87	8.1	N	1069	100.0
国会職員	1	0.1			

QA5. あなたが最も志望度が高い公務員試験を決めた時期を教えてください。

	度数	%		度数	%
大学3年生	181	16.9	小学生以前	20	1.9
大学2年生	248	23.2	DK	77	7.2
大学1年生	254	23.8	NA	0	0.0
高校生	246	23.0	N	1069	100.0
中学生	43	4.0			

QA6. 最も志望度が高い試験で現時点で想定している試験区分を教えてください。

⇒QA4 で「国家公務員（総合職）」を選択した者

	度数	%		度数	%
政治・国際（政治・国際・人文）	88	28.3	化学・生物・薬学	0	0.0
法律	125	40.2	農業科学・水産	0	0.0
経済	7	2.3	農業農村工学	0	0.0
人間科学	1	0.3	森林・自然環境	0	0.0
教養	44	14.1	その他	0	0.0
デジタル	2	0.6	DK	2	0.6
工学	13	4.2	NA	25	8.0
数理学・物理・地球科学	4	1.3	N	311	100.0

⇒QA4 で「国家公務員（一般職）」を選択した者

	度数	%		度数	%
行政	114	84.4	農学	1	0.7
デジタル・電気・電子	0	0.0	農業農村工学	0	0.0
機械	0	0.0	林学	0	0.0
土木	2	1.5	その他	2	1.5
建築	0	0.0	DK	15	11.1
物理	0	0.0	NA	1	0.7
化学	0	0.0	N	135	100.0

⇒QA4 で「地方公務員（都道府県）（特別区）（政令指定都市）（市町村）」を選択した者

	度数	%
事務系職種で、法学や政治学などの専門知識を問う試験が行われる試験区分	270	71.2
事務系職種で、法学や政治学などの専門知識を問う試験が行われない試験区分	54	14.2
技術系職種	6	1.6
DK	49	12.9
NA	0	0.0
N	379	100.0

⇒QA4 で「国家公務員（総合職）（一般職）（専門職）」を選択した者

QA7_1. 現時点で、あなたにとって最も志望度が高い府省等を1つ選択してください。

	度数	%		度数	%
内閣府	30	6.0	農林水産省	10	2.0
警察庁	32	6.4	経済産業省	20	4.0
金融庁	9	1.8	特許庁	3	0.6
総務省	27	5.4	国土交通省	38	7.6
法務省	65	12.9	環境省	9	1.8
外務省	54	10.8	防衛省	16	3.2
財務省（本省）	8	1.6	防衛装備庁	0	0.0
財務省（財務局）	1	0.2	その他	17	3.4
財務省（税関）	13	2.6	DK	54	10.8
国税庁	25	5.0	NA	2	0.4
文部科学省	36	7.2	N	502	100.0
厚生労働省	33	6.6			

⇒QA4で「地方公務員（都道府県）（特別区）（政令指定都市）（市町村）」を選択した者

QA7_2. 現時点で、あなたにとって最も志望度が高い都道府県もしくは市区町村が所在する都道府県を1つ選択してください。

	度数	%		度数	%
北海道	14	3.7	京都府	24	6.3
青森県	0	0.0	大阪府	34	9.0
岩手県	2	0.5	兵庫県	12	3.2
宮城県	4	1.1	奈良県	4	1.1
秋田県	3	0.8	和歌山県	0	0.0
山形県	2	0.5	鳥取県	3	0.8
福島県	3	0.8	島根県	2	0.5
茨城県	4	1.1	岡山県	15	4.0
栃木県	4	1.1	広島県	12	3.2
群馬県	7	1.8	山口県	2	0.5
埼玉県	10	2.6	徳島県	0	0.0
千葉県	4	1.1	香川県	4	1.1
東京都	55	14.5	愛媛県	2	0.5
神奈川県	16	4.2	高知県	1	0.3
新潟県	6	1.6	福岡県	19	5.0
富山県	12	3.2	佐賀県	2	0.5
石川県	18	4.7	長崎県	1	0.3
福井県	5	1.3	熊本県	2	0.5
山梨県	4	1.1	大分県	4	1.1
長野県	4	1.1	宮崎県	0	0.0
岐阜県	1	0.3	鹿児島県	2	0.5
静岡県	12	3.2	沖縄県	1	0.3
愛知県	29	7.7	DK	4	1.1
三重県	2	0.5	NA	1	0.3
滋賀県	7	1.8	N	379	100.0

【謝辞】 学生調査の回答者の募集に際しては、青木栄一、河合晃一、柳至以外に、以下の先生方の協力を得て、調査への学生の協力を募った（以下、敬称略、調査を実施した大学ごとに五十音順）。北海道大学（宇野二郎、小浜祥子、西村聡、馬場香織、村上裕一、山崎幹根）、東北大学（金子智樹、佐藤智子、西岡晋）、筑波大学（大倉沙江、鈴木創、竹中佳彦）、東京大学（鹿毛利枝子、加藤淳子、前田健太郎、森川想）、金沢大学（本田哲也）、静岡大学（山田健）、名古屋大学（近藤康史）、京都大学（曾我謙悟、建林

正彦、奈良岡聰智)、大阪大学 (乙部延剛、上川龍之進、北村亘、高橋慶吉、瀧口剛、濱本真輔)、神戸大学 (砂原庸介、藤村直史)、岡山大学 (築島尚)、九州大学 (赤坂幸一、嶋田暁文、高橋雅人、福原明雄)、東京都立大学 (伊藤正次、松井望)、大阪公立大学 (手塚洋輔、野田昌吾)、中央大学 (秋吉貴雄、荒井紀一郎、籠谷公司、川口康裕、工藤裕子、小林大祐、武智秀之)、立教大学 (原田久)、早稲田大学 (縣公一郎、遠藤晶久、河野勝、多湖淳、日野愛郎)、慶應義塾大学 (小田勇樹、篠原舟吾、清水唯一朗)、立命館大学 (西村翼、山本圭、吉次公介)。ここに記して感謝申し上げます。

* 本調査は、実施にあたり科研費 (19H00576) からの研究助成を受けた。

引用文献

竹内太郎 (2023) 「特集 7 割で倍率低下激変公務員採用市場：都道府県・政令市調査」『日経グローバル』461号、6-20頁。